

令和3年度事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人

さが西部市民活動サポートセンター・フロンティア

1 事業の成果

当法人の活動も設立から17期目を迎えた。

そんな中、平成26年10月から展開している外部講師によるパソコン教室は、3月31日現在、延べ90余名の参加者があり、昨年からの重点を置いている高齢者の認知症予防としてのICT活用という意味で定着しつつある。

また、CSO活動支援オフィス「情報交流センター『あすとプラザ』」では、「フロンティアコーチズ」が定期的に関われ、延べ120名の参加で高齢者の介護予防支援という観点から意義があったと考えている。但し、後半は健康上の理由、他の高齢者向けイベントへの参加等で参加者が激減してきたため、残念ながら12月でフロンティアコーチズの活動は終わった。

29年度後半から週2回の子供たち及び大人を対象とした書道教室が開催され、延べ2,000余名の参加があった。

団体の経済状態はふるさと納税寄附金交付により若干改善されたものの、まだまだ経済的に厳しい状況である。特に、支援対象のCSOの増加により当団体への支援が減少傾向にあるが今後ともじっくりと進んでいきたい。

次年度も“人づくり”“地域づくり”を事業の柱として、継続した地域活動を真摯に実施していく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 定款の 事業名 | 事業内容 | 実施 日時 | 実施 場所 | 従事 者の 人数 | 受益対象者 の範囲及び 人数 | 支出額 (千円) |
|--|---|----------|----------|----------------|---------------------------------|-------------|
| 市民活動に関する学習会・交流会の開催事業 | (当該活動停止中) | | | | | |
| 市民活動に関する情報収集・提供事業 | (該当活動停止中) | | | | | |
| 市民活動に関する普及啓発事業 | ボランティア・市民活動を理解してもらうための情報誌及び啓発資料などを展示して普及啓発した。 | 通年 | あすとプラザ等 | 2～5名 | 市民活動を行う者及び行おうとしている者 不特定多数 | 22 |
| 市民活動に関する調査研究及び政策提言 | (該当活動停止中) | | | | | |
| 市民活動支援事業 | (該当活動停止中) | | | | | |
| 市民活動を行う者相互及び市民活動を行う者と公共部門又は民間部門とのコーディネート | (該当活動停止中) | | | | | |
| 地域向け及び企業・団体向けIT教育の企画・運営事業 | 地域住民・地域団体スタッフを中心に、外部講師を招いてIT教育を継続実施している。 | 通年 | あすとプラザ等 | 2～5名 | 市民活動を行う者及び行おうとしている者 年間延べ960名 | 665 |
| 求職者に対する職業能力開発、キャリアコンサルティング、職業訓 | (該当活動停止中) | | | | | |

| | | | | | | |
|--------------------------|------------------------------|----|---------|------|------------------------------|----|
| 練事業 | | | | | | |
| その他、この法人の目的を達成するために必要な事業 | 福祉やまちづくりなどの市民活動の側面的支援活動を行った。 | 通年 | あすとプラザ等 | 2~5名 | 市民活動を行う者及び行おうとしている者 延べ10名 | 52 |